



新年を迎えて 会長 織田 善夫

▲ 明けましておめでとうございます。それにしても元旦早々、能登半島地震・津波・大火、2日の羽田の航空機事故と大変な年明けでした。自然災害は、山を舞台とする私たち岳人にとっても、大きな関心事です。

四季の山は、新雪、新緑、猛暑、紅葉、吹雪、凍てつく雪稜、山稜に流れる雪煙と、大自然の美しさと、猛威の襲の中に遊ぶ私たちは、自然への畏怖の念を禁じえません。猛威をふるったコロナも漸く沈静化し、例会・月例山行、再開した「春の親睦山行」は、民宿五郎平に集い、大日ヶ岳の雪山ハトレースを残しました。拙宅でのザイル祭や忘年会も開催でき、仲良く安全な山行を楽しめたと思います。

▲ 沖氏のインド・ヒマラヤ リトル・メラック初登頂の快挙や、遠路 屋久島へ足跡を残した会員の山行など、結構活発な山行活動ができました。故梶田会長のあとを受けた会の新体制は、浜田副会長が長期療養中の中で、新たな軌道へ向けて試運転中といったところでしょうか。

今年は、更に充実した、安全な山行をめざして、素敵な山仲間とともに、楽しく山登りをしましょう。



無事発見でき全員でいざ突入。途中「蟻の塔渡り」で岩の隙間を通り抜けたり「胎内くぐり」で鎖を使って岩の中に入って通り抜けたりと数か所の難所をワーワーキャーキャー言いながらも全員無事クリア。最後の「東ののぞき」で眼下の景観を楽しみながら昼食をとり、飯道神社でお参りをした後紫香楽宮跡駅に 14:30 下山した。好天にも恵まれとても楽しい山行ができました。記録：水野



飯道山 664m 12月24日

水野(L)、市橋、柴橋、(はんどうさん) 水谷、中村、畑中

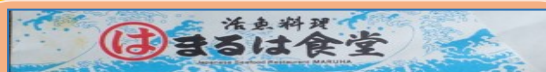
▲ 電車で1区間移動し、貴生川駅から飯道山を登り紫香楽宮跡駅に戻る縦走コース。貴生川駅を9:15 スタートし、途中休憩をはさみ飯道山山頂に11:15 到着。眼下に以前登った金勝山・三上山・琵琶湖を望み、行者巡りのある飯道神社に向かう。下見の時は見逃した行者巡りの入口も



日山協の山岳保険 令和6年度

▲ 山岳保険は、入通院補償無しの廉価版Sタイプに9人、入通院補償付きの1Sに2人の11人を一括申込みをした。保険は、「日山協山岳共済会」が契約者となる団体契約で、昨年からの1年間で、入院は247件、通院は674件支払いがあった。(2022.7.1~2023.6.30の実績)

忘年会 12月15日 ラシック8f



沖、織田、酒井、伴野、市橋、水野、柴橋、水谷、中村、畑中 師走の栄、イルミネーションが眩い都心の夜、普段なかなかゆっくりした時間の取れない山仲間が集い、交歓の楽しいひと時を過ごした。

